

報道関係者各位(新製品情報)

2012年(平成24年)8月28日

今もこれからも、若々しく美しくいるために 老化物質を「捨てる」力=特許取得成分「活性大豆サポニンB型」配合 **「美時」リニューアル新発売** **“捨てる”からこそ、新しく“生み出される”**

株式会社ファンケル(本社・横浜市中区、代表取締役社長執行役員・成松義文)は2012年9月20日(木)、40代以降のおとな女性をターゲットに、今もこれからも若々しく美しくいるためのエイジングケアサプリメント「美時」(価格:ボトル…4,900円／アルミ袋…4,600円＜税込＞)を通信販売及び直営店舗、全国のスーパー・ドラッグストアなど一般流通の一部店舗にてリニューアル新発売いたします。



当社では、40代以降の女性の美と健康、そしてエイジングケアのために、身体に溜まった老化物質を「捨てて」、新しいものを「つくり出す」^{*1}ことが重要であると考えます。

そこで、同製品には老化物質の分解・除去に着目した「活性大豆サポニンB型(特許取得成分:特許第4255432号)」を配合したほか、健康とキレイを体の内側からサポートする「コエンザイムQ₁₀」や「HTC[®]コラーゲン」「ヒアルロン酸」、新配合の「ビタミンC」を複合的に配合。

さらに、「なんだか疲れやすい」「朝、すっきり起きられない」などの年齢特有の悩みをサポートする成分として、吸収にすぐれた「大豆イノフラボン(アグリコン型)」を新たに配合しました。

美時は、今と将来のケアをすることで、おとな女性がいつまでも若々しく美しくいるためのエイジングケアをサポートします。

ファンケル独自理論、老化の原因となる老化物質を“捨てる”ことに着目

私たちの体を構成しているたんぱく質は、活性酸素のダメージを受けて「老化物質」となり、加齢などで分解されずに蓄積すると、生体の機能低下に直結します。また「老化物質」は、肌のしわやたるみ、くすみといった肌老化や様々な疾病に関わることが知られています。当社総合研究所は、10年にわたる研究により、「活性大豆サポニンB型」に老化の原因となる「老化物質」の分解・除去をサポートする働きを発見(特許取得、第25回和漢医薬学会学術大会にて発表済み^{*2})。製品に配合しています。

老化物質の分解・除去をサポートすることで、全身のアンチエイジングにつながる可能性が期待できます。

(株)ファンケル

本社:神奈川県横浜市中区山下町 89-1

代表取締役社長執行役員:成松 義文

設立:1981年8月

本件に関するお問い合わせ

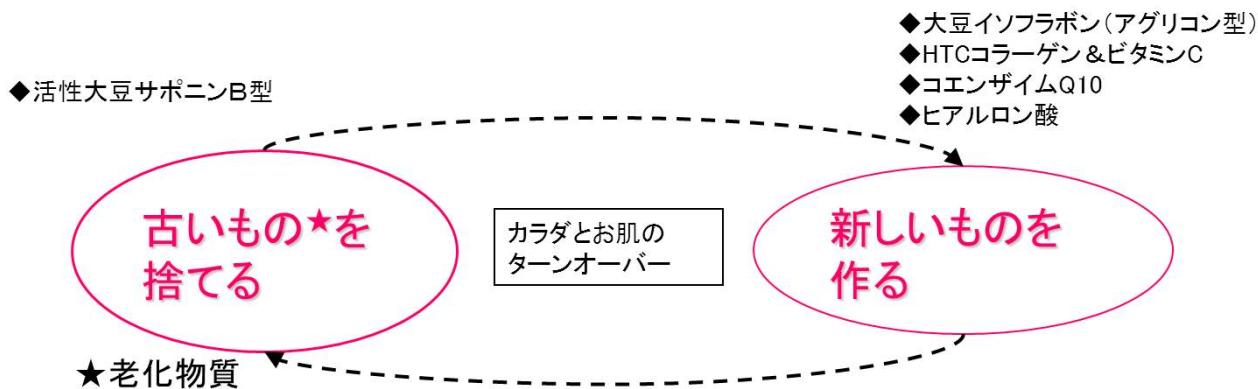
広報グループ 三澤敬之・油井紀理子:045-226-1230

製品詳細

製品名	美時		
内容量	ボトル 約 30 日分(240 粒)	アルミ袋 約 30 日分(240 粒)	
価格(税込)	4,900 円	4,600 円	
摂取目安量	1 日 8 粒		
原材料名	トリペプチド高含有コラーゲンペプチド(ゼラチン)、食用ホタテ貝殻粉、サポニン B 高含有大豆エキス末(大豆エキス、でんぶん分解物)、コエンザイムQ ₁₀ 末(コエンザイムQ ₁₀ 、でんぶん分解物)(乳)、イソフラボン含有発酵大豆胚芽エキス末、セルロース、ビタミンC、ショ糖エステル、シェラック、ヒアルロン酸		
栄養成分表示 <1日 8 粒(1,936mg) 当たり>	エネルギー…6.5kcal、 糖質 ……0.18g、 ビタミンC…100mg	たんぱく質 …0.93g、 食物繊維 …0.44g、 ナトリウム…23mg、	脂質 ……0.14g、
内容成分表示 <1日 8 粒(1,936mg) 当たり>	活性大豆サポニンB型……50mg、 大豆イソフラボンアグリコン…20mg、 HTCコラーゲン……………900mg (トリペプチド高含有コラーゲンペプチド)、 ヒアルロン酸……………10mg	コエンザイムQ ₁₀ ……60mg、	

【参考資料】

※1:エイジングケアに関するファンケル独自理論



※2:「大豆サポニンBグループ高含有食品の皮膚老化に対する効果」(第25回和漢医薬学会学術大会にて発表)

ファンケルではアンチエイジング研究の一環として、生体内に蓄積した老化物質の除去、または蓄積予防に働きかける食品素材を探索したところ、大豆サポニンBグループにその可能性があることを見出し、大豆サポニンBグループを高含有する「活性大豆サポニンB型」食品の開発に成功。第25回和漢医薬学会学術大会(2008年8月30日～31日、於:大阪国際交流センター)にて発表させていただきました。

本件に関するお問合せ先

記事ご掲載の際の「読者のお問合せ電話」(クレジット)は、当番号でお願いいたします。

FANCL ☎ 0120(750)210 (料金無料・フリーダイヤル)

「製品についてのお問い合わせ」は下記へお願いいたします。

社長室 広報グループ 三澤敬之・油井紀理子

TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202